



わがところ文化財

銅造如来型座像及び菩薩型座像

明治初年の廃仏を逃れて、元常福寺（火葬場）に安置されており、どなたでも拝観できます。銅を溶かして型に流し込んだもので、中は空洞です。室町時代に朝鮮から輸入されたものと思われ、異国風の顔立ちの薬師如来「菩薩型座像」（35cm位）と釈迦如来「銅造如来型座像」（21cm位）です。



▲菩薩型座像



▲銅造如来型座像

2000年ほど前に朝鮮の人たちが8人摩天崖に漂着しました。その中に安全一という人が崖の割れ目をのぼり、最寄りの元常福寺に助けを求めてきました。村の人たちが集まり相談しましたが、大雨風で救助出来

ません。その時、東屋の紳助という人が、縄を腰に縛り救助すると申し出、村人と協力して残りの7人を救助し、8人は揃って帰国することが出来ました。彼らはこの朝鮮渡来の仏様に涙で感謝したと思います。小さく真つ黒な仏像ですが、いろいろな歴史を秘めています。

西ノ島町文化財保護審議委員
口村 光房

西ノ島町教育委員会では文化財の保存及び活用に関する重要な事項について調査審議し、教育委員会に意見を述べる西ノ島町文化財保護審議会を設け、5名の方に委員を委嘱しています。

隠岐4町村の教育委員会では、文化財の調査結果や郷土研究者の論文などをまとめた年刊誌「隠岐の文化財」を発行しています。

隠岐の歴史や民俗、自然など、様々な分野について紹介する文化財専門誌ですので、隠岐を学ぶ際の参考にしてはいかがでしょうか。

【ご購入】中央公民館またはいかあ屋

◆お問い合わせ先◆

中央公民館 6・0033

公民館の取組

土曜よろず朝市

1月14日（土）、観光交流センターで、土曜よろず朝市を行いました。この日は、西ノ島中学校3年生の生徒が総合的な学習の時間で、朝市が幅広い年齢層の交流の場となるよう企画し、豚汁やパンの振る舞い、カードゲーム交流会を行いました。いつもの倍近くの方がお越しになり、飲食スペースでは和気あいあいとした交流が生まれていました。

また、小中学生の姿も多くみられ、カードゲームや買い物を楽しんでいた様子もありました。使用した食材や飾りの竹灯籠は、出店者の方に提供頂いたものです。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。



▲豚汁などの振る舞いを行いました



▶(上) パンの試食を勤めている様子
▶(下) 真剣な姿が見られました



しまっこ広場

あったかいカイロをつくらう!

1月21日（土）、島前高校生3名が企画した『あったかいカイロをつくらう!』を若者宿で行いました。

当日は、清水映さんが講師役となり、工作好きな小学生18名と活動しました。最初はレクリエーションで場と体を温めました。カイロ作りでは、2人1組になり、それぞれのカイロを順番に作成しました。思うように温かくならず、一喜一憂していましたがみんな楽しんでいました。



▶(上) 真剣な眼差しでカイロをつくるふたり
▶(下) 最後にカイロの仕組みを教わりました



▲最後、できたカイロとみんなで記念撮影

ISLE OF CLEO

クレオの小さな島



国際交流員
ウオン・チンイン・クレオ

今月のテーマ 香港の豆知識 ~運賃が安い交通機関②~

桜前線が待ち遠しい今日この頃、皆さんいかがお過ごしでしょうか。先月に引き続き、今月も香港の豆知識（英：Fun Facts）を紹介したいと思います。今回は香港のもうひとつ運賃が安い交通機関について紹介します。

ビクトリア・ハーバーを横断する スターフェリー（英：Star Ferry）

1888年にビクトリア・ハーバーの両岸を繋ぐフェリーの運航が開始されました。そして、1898年に現在このフェリーを運営する会社、「スター・フェリー・カンパニー」が誕生し、今でも毎日運航をしています。スターフェリー（英語：Star Ferry、広東語：天星小輪）の船は全部「〇星號」（英語で「〇〇Star」）と名付けられています。かつてはもう2つの航路がありましたが、現在は「中環」⇄「尖沙咀」と「灣仔」⇄「尖沙咀」の2つの航路を運航しています。私も、一人で「尖沙咀」から「中環」へ移動するときは、よくスターフェリーに乗ります。

★豆知識 +1：

スターフェリー以外に、香港島と九龍半島を結ぶフェリーは他にもあります！



椅子の向きは変える！

スターフェリーの船は独特な2階建て両頭型フェリー（船首尾が同じ形）ですので、船の前進方向に応じて、椅子は向きを変えることができるデザインになっています。椅子の向きを変えるには、椅子を回転するのではなく、レバーのような背もたれの部分を手で動かします。シンプルなデザインですが、非常に機能的です。

★豆知識 +2：椅子の向きの変更は乗客が自分で行います。



1階と2階の運賃は違う！

そうです！ちょっとした差ですが、1階と2階の運賃は違うのです。ちなみに、1階は冷房がありませんが、2階には冷房エリアがあります。冷房エリア以外のエリアは窓ガラスがないため、真夏日でも涼しいです！運賃はターミナル内で払ってから乗船します。現金またはICカードで払ってもOKです。航路と時間帯による待ち時間は少し変わりますが、主に6～20分程度の間隔で運行しています。

★豆知識 +3：

平日と休日の運賃は違っていて、平日の方が安いです。

★豆知識 +4：

船員の制服はセーラー服です！

夜景が楽しめる！

クリスマスや旧正月などの時、ハーバー両岸の高層ビルは建物の外にイルミネーションを飾ります。スターフェリーに乗って楽しむのがおすすめです。なぜかと言うと、同時に両岸のイルミネーションも見えます！一般の航路以外には、観光専門の航路もありますので、機会があったらぜひ乗ってみてください！



クレオの一言

1月下旬、この原稿を作っていた時、ネットで調べた運賃はまだ大人1人3.2香港ドル（2階、平日）でした。しかし、2月1日に運賃の値上げが香港のニュースで流されました。4月3日から、大人1人（2階、平日）は5香港ドル（約81円、2月2日時点）になります。

